



世田谷から里吉ゆみ都議を再び都議会に 豊洲移転、オリンピック費用、特養ホーム増設…

里吉ゆみ都議に聞く

来年6月におこなわれる都議会議員選挙。世田谷区から二期目に挑戦する里吉ゆみ都議に編集部が聞きました。

後援会員、ニュース読者のみなさん、こんにちは。いつもお世話になっております、日本共産党の都議会議員・里吉ゆみです。

です。汚染が明らかなの豊洲への移転はありえませんが、豊洲移転中止を求めいきます。

問い…豊洲への市場移転問題で共産党の果たしている役割は絶大です。調査力の秘訣や、今後の対応は？

問い…オリンピック・パラリンピックについて今後共産党都議団の対応は？

里吉…豊洲移転計画が明らかになったときから一貫して反対し、徹底調査、論戦をつみかさねてきたことが、地下空間の発見に結びつきました。大切なことは、都民の「食の安全」をまもること

里吉…アスリートファーストは当然ですが、施設整備の費用負担は必要最小限に抑え、環境とも調和のとれたものにするべきです。都民がもっと気軽にスポーツできる環境をつくること、パラリンピックを機に障害者の福祉や就労などを進めたいと思います。

問い…3人の都知事と論戦

若者支援では、東京から

してきましたが、小池知事の「都民ファースト」をどのように見えていますか。また、都知事と共産党都議団との関係は？

ブルック企業をなくすこと、若者住宅支援を求めています。

里吉…豊洲移転の延期、オリンピック競技会場の見直し、保育待機児解消、また都の情報公開制度を進めるなど、都民にとってよいことは大いに協力し一緒に進めたいと思います。もちろん大型道路優先などの方針には反対します。

問い…小学校1年生のママです。議員活動との両立は大変ではないですか。

問い…子どもの貧困問題や待機児問題、若者支援など、都のとりのくみの現状は？

里吉…子育ての苦労はいろいろありますが、宿題をみたり、学校での話をきいたりの日々です。大変だと思います。大変だと思いますが、息子がいることで視野もひろがったし、元気をもらっていますので、がんばれるのかなと思っています。

里吉…待機児解消では9月に緊急に補正予算が組まれ、貧困対策として都独自の給付型奨学金の創設が今度の予算に入る予定です。

問い…これからどんな問題に力を入れていきますか。

里吉…保育待機児解消、子育て支援、特養ホーム増設など高齢者福祉をはじめ、どれもが安心して暮らせる世田谷に、がんばります。

問い…これからどんな問題に力を入れていきますか。

各ご家庭に配布している「里吉ゆみリーフ」を同封しました。ぜひお読みいただき、里吉ゆみ都議の活動や政策を広げてください。

里吉ゆみ都議応援メッセージ

障害児学校のスペシャリスト

里吉さんを都議会へ



支援学校教職員後援会

す。いま都立特別支援学校は750教室不足しています。

これまでも文教委員でもある里吉ゆみ都議を先頭に、日本共産党都議団が追及してきました。都教委は2020年までに479教室を増やすと回答しました。

さらに、里吉さんから共産党都議団と保護者、教職員、障害者団体の運動で今年6月13日、都議会史上はじめて「特別支援学校の教室数不足改善の請願署名」が、全会派満場一致で可決されました。

障害児学校のスペシャリスト・里吉ゆみ都議の奮闘は絶大でした。何としても里吉さんを都議会に再び送り出し、

障害児とその家族、教職員の声を、都議会に反映していただくために、私たち教職員も頑張りたいと思っています。

都教委は教室不足「対策」に、教室をカーテンで仕切り、音楽室、美術室、家庭科室、技術室、最後には更衣室や校長室まで教室に転用する事態で

要求実現・組合員拡大、都議選勝利、党勢拡大に協力する「申し合わせ」

土建後援会のつどいに46名

土建世田谷後援会は11月15日、「日本共産党をもっと知り、日本の明日を語りあうつどい」を開きました。

田村智子参院議員・党副委員長が、日本共産党第27回大会決議案を踏まえ、「安倍政権の暴走政治ストップ、新しい共同の力で憲法に根ざした政治を開こう」と題し講演しました。この中で、日本共産党が日本をどう変えようとしているのかについて、①大



企業にキツパリとものを言い、国民のくらし、医療、介護、子育て第一の政治、②日米軍事同盟、アメリカ言いなりでなく、憲法を生かした政治の実現を、目指す道に

ついて具体的に報告しました。また、都議選で里吉都議の勝利をかちとり、安倍政権を打倒して野党と市民の統一戦線を成功させるためにも、強大な日本共産党をつくるのがどうしても必要です。ぜひ日本共産党に入党して、一緒にたたかきましょう、と熱く訴えました。

里吉ゆみ都議は、豊洲新市場移転問題を怒りを込めて告発するとともに、この3年半の実績を語り、来年の都議選で何としても勝利する決意をのべました。

つどいは、①組合員の要求実現・組合員拡大、②都議選勝利、③「党勢拡大大運動」に協力するとの「申し合わせ」を全員一致で確認しました。参加者は、「勉強になった」「やっぱり共産党しかないよ」「里吉さんの勝利へ頑張る」などの感想がありました。

後援会は、この日のために、数度の役員会、はがきでの案内、300人の組合員にビラの手渡し、参加者確認などをみんなで分担して行いました。

(会長 佐野好男)

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 823円